

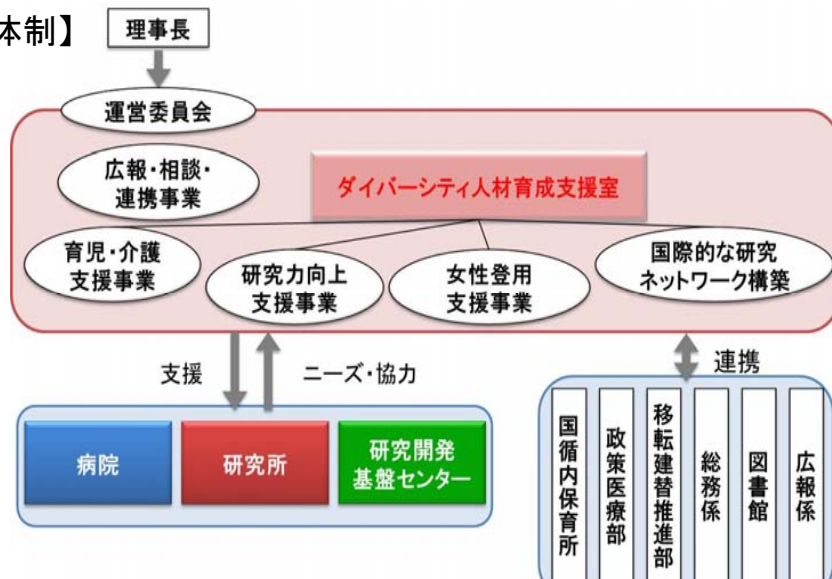
国立循環器病研究センター(先端型)

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ
実施期間: H30年～R5年

【特長】

- ・海外派遣を通じた女性研究者の研究力向上を支援
- ・ポジティブアクションのもと、女性研究者の新規採用・上位職への登用を推進
- ・外国人研究者支援、働き方と医療安全のための取り組み

【実施体制】



【体制の概要】

平成28年に理事長直轄の「ダイバーシティ人材育成支援室/Office for the Promotion of Diversity and Inclusion」を設置し、研究者のニーズを調査しながら活動を進めている。メンバーは各部署よりバランスよく配置しており、多様性の尊重・各部門と連携協力・情報収集/提供の充実が可能となっている。ホームページは内部および外部それぞれに向けたものがあり、その活動を掲載し、活動の見える化・情報共有を行っている。

【取組概要(目標)】

1. 海外派遣等を通じて女性研究者の研究力を向上させる

- ・女性研究者(特に若手)の海外派遣を助成支援する。
- ・女性研究者が海外派遣等により不在の期間、女性研究者が行う予定の研究活動を支援する。
- ・海外留学経験者が、国際共同研究を行う際の研究助成支援する。

2. ポジティブ・アクションのもと、女性研究者の新規採用、上位職への登用を推進する

- ・数値目標の設定(平成35年までに「新規採用研究者の女性比率30%」「指導者地位の女性比率30%」)。
- ・新規公募要領に「業績の評価において同等と認められる場合には、女性を積極的に採用する」旨の文言を掲載する。
- ・新たに上位職に登用された女性研究者への研究助成支援する。

3. 外国人研究者支援、働き方と医療安全のための取り組みを行う

- ・外国人研究者支援による国際競争力の強化を試みる。英語での細かな生活サポート、英語での研究職公募、遠隔者のためのテレビ会議システムを用いた面接など行う。
- ・働き方と医療安全に関する調査を行う。

- ・子育て支援……………女性研究者の仕事と子育ての両立、ライフイベントにより研究を中断することのないキャリア形成を支援
- ・新規上位職の研究助成……………前年度に管理職に登用された女性研究者へのスタートアップ研究費配分
- ・長期・短期の海外派遣助成……………女性研究者が海外派遣される場合の研究助成およびその間の研究代替者の支援
- ・国際共同研究助成……………長期留学経験者の行う国際共同研究を助成し、国際的に活躍できる女性研究者を養成
- ・外国人研究者支援……………外国人研究者用に、日常生活情報や研究職公募の英訳、Web面接など、体制を充実

①支援室の紹介

②支援室による女性研究者への助成募集

③子育て支援

部門紹介

室長 ピアソン・ジェームズ

ビジョン

国立循環器病研究センターが、性別、国籍その他の多様性に裏付けられた個人の能力を最大限に生かして働くことのできる魅力のある職場として、国内外から認知されること

ミッション

出産、育児、介護等のライフイベントに対応しつつ働き続けるための各種制度およびインフラの整備、また言語および文化背景の違いによらず、業務および研究に進捗できる環境の整備を行うこと

ダイバーシティ人材育成支援室は2016年10月に設置されました。ダイバーシティとは、多様性という意味の英単語 (diversity) です。病院に受診される方の半分は女性であり、国際化の流れで、外国籍の方も増えています。多様な背景を持つ職員がいまいると働くセクターは、受診される方の満足度アップにもつながると考えています。

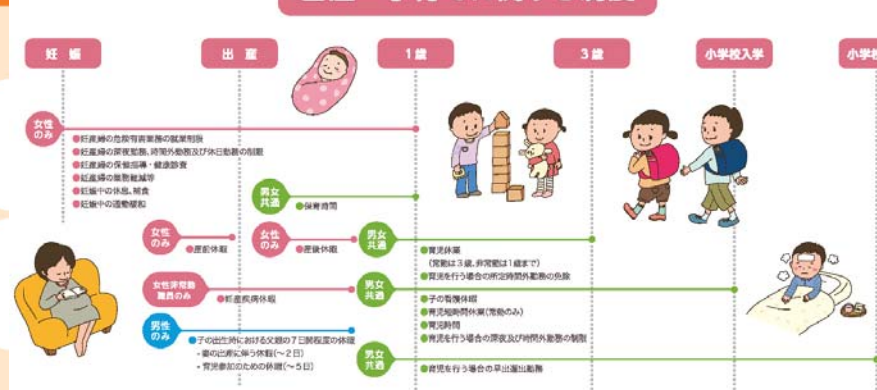
これまでの活動としては、当センターのホームページ上に室のページを立ち上げ、その中で子育てに関する職員の支援制度や外国人研究者に向けた生活情報の英語での提供などを行ってきました。このような活動が評価され、2018年11月に文部科学省のダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）事業に選定されました。今後さらに女性研究者の研究力向上を支援し、新規採用と上位職への登用を進め、全国の研究機関との連携や海外研究者との共同研究を推進していきます。当センターが、性別、国籍などにかかわらず循環器領域の医療の進歩に尽くす人材を育成し、循環器疾患重症圧に向けてさらなる研究開発に邁進するために、ダイバーシティ人材育成支援室は今後も活動を続けてまいります。

室メンバーは病院の医師、薬剤師、看護師、研究所の研究者で構成され、全員が病院または研究所との併任ですが、多忙な業務の合間をぬって室の活動にあたっています。室長には、設立時は女性医長、2017年からは外国人の研究所部長が就任し、女性や外国人など多様な職員が日常業務の中で本当に必要としていることに対応できる体制をとっています。

自由な発想に基づく研究で循環器疾患の克服に挑戦!



出産・子育てに関する制度



【お問合せ】

機関名:国立循環器病研究センター

所在地: 〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町6番1号

連絡先:ダイバーシティ人材育成推進室

HP: <http://www.ncvc.go.jp/education/diversity/>